

AI時代のドキュメント・インテリジェンス

～ グローバル市場で磨かれたINTSIGと、日本市場で新たな事業共創へ ～

対象：SI・IT・ISV・コンサル企業の開発／アライアンス推進ご担当の皆さま

文書AIを業務プロセスの再設計へつなげるための実践知と、
日本市場での製品連携・事業共創の可能性を共有します。

DOCUMENT → DATA → ACTION

プログラム

13:30	受付・交流	受付、参加者同士の交流
14:00	開会	開催趣旨と日本市場でのAIエコシステム機会（INTSIG社 許亜健）
14:10	ゲスト講演	AI時代、ドキュメント・インテリジェンスで企業の仕事はどう変わるのか（アカリンク合同会社 代表社員 相馬正伸氏）
14:55	クラウド・AI基盤	文書AIを支える基盤とエコシステム（AWS 担当者）
15:25	休憩・交流	参加者同士の情報交換、個別対話
15:50	文書AI・事例紹介	INTSIGの製品・活用場面・パートナー連携（INTSIG社 日本市場責任者）
16:30	パートナーセッション	連携事例やユースケースの紹介（INTSIG社 日本市場責任者）
16:50	ラウンドテーブル	日本市場への適合、協業モデル、導入課題を議論（ジャンシン(匠新) 創業者兼CEO 田中年一 他）
17:30	交流・個別相談	具体的な案件・協業テーマについて個別対話

登壇者



相馬 正伸 氏

アカリンク合同会社 代表社員
DX・AI支援パートナー

富士通、ウィルコム、ソフトバンクで
開発・業務改善を経験。
企業・行政のDX・AI活用を支援。
IT業界28年、支援実績60件以上。
セミナー延べ受講者約1.1万人。

基調講演

AI時代、ドキュメント・インテリジェンスで企業の仕事はどう変わるのか

～「読む・入力する・判断する」業務から、業務プロセスの再設計へ～
本講演では、AI時代に企業の仕事がどのように変わるのかを、「ドキュメント・インテリジェンス」を軸に解説。請求書・注文書などの文書業務を例に、OCRによる文字のデジタル化から、内容理解・分類・照合・判断支援へと進化するAI活用の実像を紹介。さらに、企業へのAI導入で直面する課題や、単なる作業効率化にとどまらず、業務プロセスそのものを再設計していくためのポイント、今後の協業の可能性についても紹介。



許 亜健 氏

INTSIG社
ビジネス開発・エコシステム責任者

B2B向けAI製品のビジネス化とエコシステム
構築を担当。中国国内市場と海外市場の
双方を統括。



田中 年一 氏

ジャンシン（匠新）
創業者兼CEO

日中のスタートアップとイノベーション共創を推進。
上海・深セン・東京を拠点に、日本市場での事業
開発を支援。

INTSIGについて

2006年創業。画像・文書の認識、理解、構造化を中核技術とし、CamScanner、CamCard、法人向けTextInなどを展開。複雑な文書を業務で使えるデータへ変換し、AIや既存システムにつなぎます。

INTSIG™



1.99億+

自社ToC向け
プロダクトのMAU

200+

製品を提供
する国・地域

4,000社

導入している
法人顧客数

2011年～

文書知能技術
への継続投資

Fortune Global 500企業の約170社にも採用

HITACHI
Inspire the Next



Panasonic
松下電器

OMRON



Volkswagen

Johnson & Johnson

BASF
We create chemistry

日時：2026.9.29（火） 13:30–18:00（予定）
場所：東京ミッドタウン日比谷ホール&カンファレンス ROOM2
主催：合合信息
共催：ジャンシン(匠新)

定員：定員50名 | 事前申込制
費用：無料

申込フォームからお申し込みください。
具体的な案件・協業テーマの
個別相談も受け付けます。
お問い合わせ：event@takumi.ltd

<https://forms.cloud.microsoft/r/Yd30QHZYUJ>

